

2023年度 第2回 豊西小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 2023年6月29日（木）午前10時30分から12時05分まで
- 2 開催場所 豊西小学校 会議室
- 3 出席委員 伊藤 豪、小栗 学、松島 秀夫、大場 康弘、長谷川 睦子、
水野 葉子、大村 ます美、袴田 和子、鈴木 孝子
- 4 欠席委員 藤田 善博
- 5 アドバイザー 鈴木 恒安（笠井協働センター 主任）
- 6 学 校 田中 公子（校長）、鈴木 睦二（教頭）、西谷 直訓（教務主任）、
村松 美沙（CS ディレクター）
- 7 教育委員会 堀田 洋一（教育総務課）
- 8 傍聴者 なし
- 9 会議録作成者 CS ディレクター 村松 美沙
- 10 議長の選出

司会の教頭（鈴木）から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、会長（伊藤）を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

11 協議事項

- (1) これまでの教育活動について
- (2) 今後の教育活動について
- (3) その他

12 会議記録

司会の教頭（鈴木）から、委員総数10人のうち9人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1) これまでの教育活動について

議長の指示により、教務主任（西谷）から、別紙資料に基づき「これまでの教育活動について」報告があった。挨拶の合言葉をもとに生活委員会を中心に全学年順番で「挨拶ボランティア」を実施。6年生からスタートした挨拶運動も1年生まで終わり、学校中から気持ちの良い挨拶が聞こえてきている。授業時間については、先日の休校で心配している方がいる中、本校では16～36時間の余裕を持たしているため学習時間の確保は問題なくできている。また、子供の体力向上と維持として、前回の学校評価の反省を受け「運動することが楽しい」と感じる目標を90%としているが、休み時間は外で遊ぶ子がとても多く、今後も声掛けや関わる楽しさを感じられる学級遊びも展開していく。運動委員会からのイベントも企画している。また、学習やプール等苦手なことについても、無理なくスモールステップで小さな目標を作りながら進めていく。

<授業参観の感想や御意見>

- ・発達支援教室「わかば」では、先生と児童1対1で授業を受けていて穏やかで良い雰囲気だと感じた。(松島委員)
- ・湿度や暑さで体力が消耗する季節、エアコンが効いていて環境的に素晴らしく勉強に集中できると安心した。「わかば」も含め、その子にあった多様な形態で学んでいる姿が見られて個別最適な学習ができていると感じた。(水野委員)
- ・全体的にマスクを外している子が多く、子供たちの表情が見られ声も出ていて良かった。1年生も落ち着いて授業を受けていた。(長谷川委員)
- ・施設面で快適な空間で学習できていて安心したし、子供たちも元気で明るさを感じた。(大場委員)
- ・グループ学習や劇をやっているクラスでは、全員集中していて温かい言葉を駆けている子が多く、日頃の先生方の声掛けが良いのではないかと感じる。プール後の疲れている子、座り方が悪い子・横を向いている子等いて時期的に疲れが出ていると感じた。(大村委員)
- ・廊下に飾ってある壁面の作品が季節ごと工夫されていて毎回楽しませていただいている。授業については、6年生は1年生と比べて落ち着いている子が多く、6年間の成長を感じる。先生方の指導に感謝する。正門での挨拶運動に参加しているため、顔を覚えてくれる子も多く、教室に入ると目で合図してくれたり微笑んでくれたりと嬉しかった。挨拶については声が大きくなったと感じるし、門に立っていても子供たちの方から挨拶してくれることが多くなった。大きな声は自信に繋がるし子供の成長を感じた。(袴田委員)
- ・先生と子供の表情がよく、ゆったりと授業をしていて嬉しさを感じた。4年生の道徳では、すごく良い意見が出ていて先生の指導の姿勢も良かった。七夕の短冊への願い事のバリエーションが増えていて良いなと思った。なお施設面で、音楽教室の戸が閉鎖的で中が見えるガラス窓がある戸に変更した方が色々な面で良いと感じた。(孝子委員)
- ・1年生と3年生の授業を見たが、1年生はグループで協力してまとまっていたし、3年生は1年生と比較し落ち着いていて成長を感じた。(小栗委員)
- ・数年前は発表の声が小さく表情も硬く心配していたが、声も大きくなり前に出てきて発表する際も物怖じせず表情が生き生きしていた。先生方の努力のおかげと感じた。以前はぶらぶらと歩いている子がいたが、発達支援学級ができたおかげで目立たなくなった。職員室でも子供を見ていて、色々な子に対する色々な活用方法があり進歩していると感じた。(伊藤委員)

(2) 今後の教育活動について

議長の指示により、教務主任(西谷)から、別紙資料に基づき「今後の教育活動やふるさと学習の活動について」報告があった。教頭(鈴木)より、お一川関連活動やボランティアについて、お一川桜の水辺の会や地域の方がすごく協力的であることに感謝の意を述べた。なお、学校の駐車について、ボランティアの方等については「許可証」を作り、車

のダッシュボードに載せていただきスムーズに駐車場が利用できる対応をとると報告があった。

<御意見>

- ・ふるさと学習6年生の「豊西を支える人々」について、短い時間にどう伝えようか悩んでいるが毎回時間が足りない。できれば3回シリーズでやりたい。例えば、興味がある子だけでも夏休み等に学校に来てもらい話をしても良い。(伊藤委員)
 - ・赤佐小学校を例に、学校で地域の方が主催のクラブ活動(地域を知る・料理教室・将棋等)を実施しても良いのではないかと思う。(長谷川委員)
 - ・コロナ前は、トトロの森では読書週間と夏休み2日間の年2回イベントを実施。体育館での大型カルタや図書室での読み聞かせ、夏休みは協働センターと協力し本を読むプラス絵手紙やマジック等を教室で教えていた。保護者にも手伝っていただくのでトトロの森への参加も呼び掛けしやすかった。(水野委員)
 - ・運営は地域ボランティア、場所は学校で学校運営協議会として企画しても良い。(伊藤委員)
 - ・長い夏休み中に親が望む場所を作り、子供の興味を増やしてあげたい。(水野委員)
- 上記の件については、教育委員会や学校側の見解を聞きながら今後案を出して検討することになった。また、熟議の時間が少ないため、10月20日(金)の学校運営協議会の時間を増やしてほしいと御意見があり、開催時間が変更になった。

(3) その他

会長(伊藤)より、別紙資料に基づき「夢育やらまいか事業に対する意見書」について説明があり、協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

13. 連絡事項

「雨の日の自動車での登校対応」について、別紙資料に基づき、学校運営協議会と地域の方の御協力により、JAとぴあ浜松駐車場の指定区域22台分を借りることができたと報告があった。本日の雨では、朝さくら連絡網で投げ掛け、15台がJA駐車場、5台が学校の駐車場を利用。ひどい時は50台だったため、少しでも定着してほしいと願う。

<御意見>

- ・大雨の場合、全部がJA駐車場になると今度はその道が渋滞してしまい苦情が出てしまう。他の場所も検討する等、上手く分散できると良い。(伊藤委員)
- ・倉中瀬下の公会堂は借りることができないか。
- ・時間帯や地域で分けるのもよいと思う。(大場委員)

司会の教頭(鈴木)から、次回会議は、2023年10月20日(木)午前10時30分から会議室で開催する旨の報告があった。